

第2回市民ワークショップを開催しました！

3回のワークショップで中山道まちづくり基本構想の策定を目指します。



瑞穂市において、「中山道を活用したにぎわい創出」を目標に、「中山道」と「サンコーパレットパーク（中山道大月多目的広場）」を軸としたまちづくりを実施するための市民ワークショップを開催しています。

第1回ワークショップの内容

第1回ワークショップでは、4つのグループに分かれて「地域の良いところ」や「将来イメージ」について議論していただき、『サンコーパレットパークのにぎわい、拠点性』『中山道と歴史的資源の活用とPR』『地域内外の連携、世代間の連携』『イベントの実施と日常的なにぎわい』といった意見をいただきました。

第2回ワークショップの内容

第1回の振り返りのあと、4つのグループに分かれて「サンコーパレットパークにもとめること」や「中山道を舞台にやりたいこと」について議論していただきました。

■第2回開催概要

日時：令和4年12月3日（土）

10:00～12:00

場所：瑞穂市民センター

参加者：23名

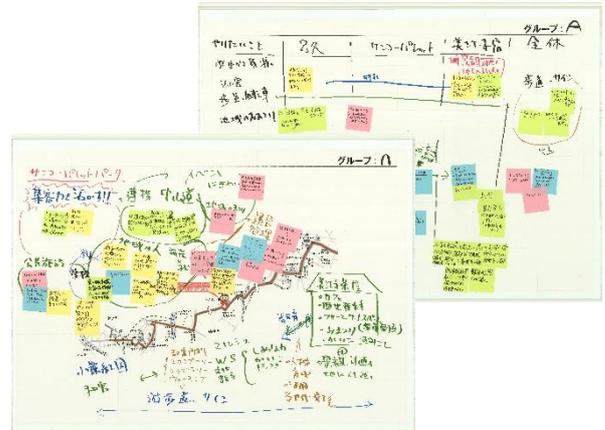
A グループの発表内容

歴史×人×教育 世代を超えた地域内交流の促進

- ・サンコーパレットパークの広場としての集客力を活かし、中山道、公共施設、地域住民の相互連携の場にしたい。
- ・まずは、地域の人々が中山道を「知る」ことが必要。

<具体的には…>

- ・チャレンジジョブ - 地域の技術・歴史の発表の場に
- ・芝生広場を活用した学校教育 - 綿花の育成など
- ・美江寺茶屋 - コミュニティづくりの拠点として など



B グループの発表内容

資源を最大限に活用 周遊促進の仕組みづくり

- ・サンコーパレットパークは、地域内外の交流の拠点として活用したい。
- ・瑞穂市は魅力的な地域資源が多くあり、来たら楽しめる場所である。周遊を促し楽しんでもらう仕組みが必要。

<具体的には…>

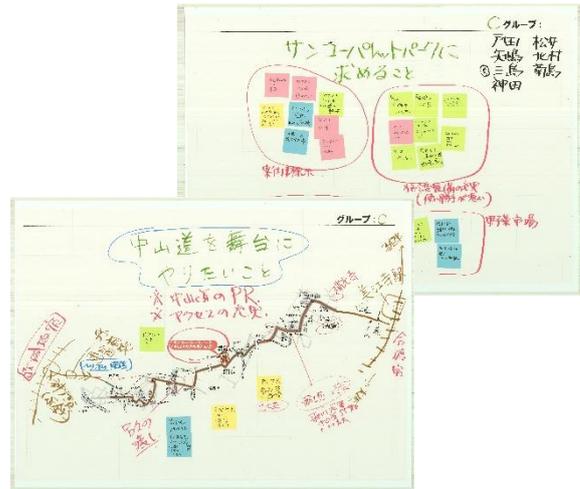
- ・ウォークラリー - QRコードの設置で歴史の学びにも
- ・地域のボランティアによるガイド - 小簾紅園など
- ・市営バスの誘致でアクセスしやすく
- ・歩きやすい歩道の整備
- ・レンタサイクルの貸し出し
- ・三角地と農道を活用して紅葉街道を作る など



Cグループの発表内容

ハード整備を少しずつ 中山道における課題にアプローチ

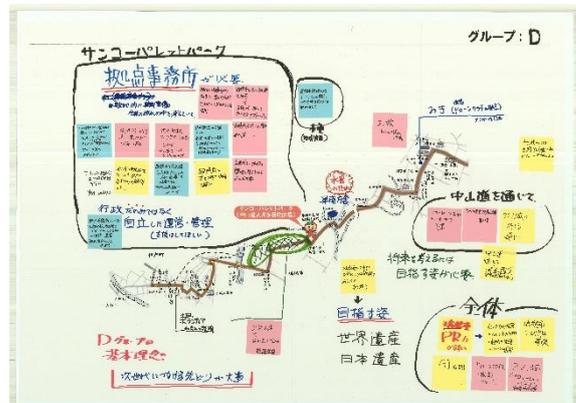
- ・「中山道のPR」と「アクセスの充実」に課題がある。
- ＜具体的には…＞
- ・案内板の整備 - 子どもでも読みやすいように
- ・駅（美江寺、神戸）からの案内
- ・シャトルバスの運行
 - 穂積駅から美江寺宿、小簾紅園まで など
- ・旧舟木村とのつながりを知ってほしい
 - 周辺地域の歴史を知ること、より中山道
を理解することができる。



Dグループの発表内容

日本遺産への認定を目指したまちづくり

- ・基本理念：次世代につなげる先取りが大事
- ・「中山道全線の日本遺産への認定」を目指すことで、地域的な盛り上がりを創出。
- ＜具体的には…＞
- ・拠点事務所の設置
 - 地域住民が主体となった自立した組織を生成し、ハードの維持管理に留まらないまちづくりを実現する。
- ・砂利道で松並木があり歴史を感じる景観整備
- ・謎解きウォーキング - 歴史を学びながら歩くことで、子供から大人まで楽しめるように。
- ・PRに力を入れる - PVやInstagramなどの活用、AI技術の導入等で、新しい発信を目指す。



全体のまとめ

- 拠点として使いやすいハード面の整備が必要。
- 中山道の歴史的資源をまちづくりに活用。
- 地域内での周知と、対外的な発信（PR）。
- 地域内の各拠点や、住民との連携。



第3回ワークショップの予定

- 日時：令和4年12月17日（土） 10:00～12:00
 場所：巢南公民館
 内容：● 将来イメージの実現に向けた取り組み
 ● 自分でできること、みんなでやること など

